

## 「核兵器全面禁止のアピール」への賛同者リスト 第2次

2011年5月23日現在 322氏3団体

### 【被爆者】 2氏

肥田舜太郎（被爆者、医師）

岡田 黎子（広島県） 「福島原発事故に対する当局の対処の鈍さと、人体への被害についての過小報道に、核の脅威の風化を切実に感じました。唯一の被爆国でさえ、この現状、私たちが生きているうちに核を地球上から永久になくしたいものです。『戦争という殺人で平和を！』という愚かな方向を封じたいものです。」

### 【自治体関係者】 160氏

明智 忠直（千葉県旭市長） 「すべての国の速やかな核兵器全面禁止を求めます。」

油野和一郎（石川県かほく市長）

石川 良一（東京都稲城市長）

大城 一郎（愛媛県八幡浜市長）

岡田 秀夫（埼玉県杉戸町議会議長）

小河原 正（埼玉県宮代町長）

金坂 昌典（千葉県大網白里町長）

黒木 健二（宮崎県日向市長）

甲岡 秀文（愛媛県鬼北町長）

小林 正則（東京都小平市長）

齋藤 隆（千葉県横芝光町長）

眞野 勝弘（広島県廿日市市長）

尺田 公造（広島県熊野町議会議長） 「核兵器の全面禁止は、被爆国に本として関わるべき重要な問題であり、今なお被害の続く広島・長崎から率先してこれを訴えていくことに賛同します。」

庄司 博光（埼玉県宮代町長）

清水 勇人（埼玉県さいたま市長）

杉井 弘文（広島県東広島市議会議長） 「地球上にヒロシマ・ナガサキのあの惨禍を二度とくり返すことのないよう、世界の恒久平和のためには、核兵器と人類は共存できないことを強く訴えます。」

杉本 成一（石川県かほく市議会議長）

相馬 宏行（静岡県賀茂郡河津町長） 「私たちは、すべての国の政府に、すみやかに核兵器禁止条約の交渉を開始するよう求めます。」

高野 之夫（東京都豊島区長）

高野 宗城（愛媛県久万高原町長）

武生 博明（大分県臼杵市議会議長）

滝口 秀彦（広島県庄原市長）

田中 正文（石川県志賀町議会議長）  
長峯 誠（宮崎県都城市長）  
中村 法道（長崎県知事）  
中村 佑（愛媛県伊予市長）  
中山 弘子（東京都新宿区長）  
野田 侃生（大分県国東市長） 「世界平和のために、まず核の廃絶から！」  
馬場 一彦（東京都東久留米市長）  
星 光祥（福島県檜枝岐村長）  
三好 幹二（愛媛県西予市長）  
山下 和彦（愛媛伊方町長）  
山本 博保（静岡県清水町長） 「世界平和は、人類の願い。」  
頼高 英雄（埼玉県蕨市長）  
渡部 修（静岡県磐田市長） 「核兵器の廃絶、非核三原則の遵守、世界平和の実現を希求  
します。」  
末吉 光徳（長崎県議会議長）  
吉田 健一（埼玉県加須市議会議長）  
木下 善之（和歌山県橋本市長）  
山本 宏一（和歌山県和歌山市議会議長）  
前 喬（和歌山県九度山町議会議長）  
木瀬 武治（和歌山県高野町長） 「核廃絶と世界平和実現に向けご尽力頂いています事に敬意を表します。これから生まれてくる子供達の為に早急に解決すべきです。今後ますますのご活躍を祈念いたします。」  
美野 勝男（和歌山県紀美野町議会議長）  
小松 英夫（和歌山県湯浅町議会議長）  
白倉 充（和歌山県広川町長）  
森 利夫（和歌山県広川町議会議長）  
藤本 良昭（和歌山県印南町議会議長）  
小川 猛（和歌山県みなべ町議会議長）  
熊谷 重美（和歌山県日高川町議会議長）  
水本 雄三（和歌山県白浜町長）  
小出 隆道（和歌山県上富田町長）  
奥田 誠（和歌山県上富田町議会議長）  
橋本 明彦（和歌山県すさみ町長）  
岡本 克敏（和歌山県すさみ町議会議長）  
田嶋 勝正（和歌山県串本町長） 「すべての国の政府が、すみやかに核兵器禁止条約の交渉を開始する事を希望します。」  
村上 修（和歌山県串本町議会議長）  
武田 丈夫（和歌山県古座川町長）  
寺本 眞一（和歌山県那智勝浦町長）  
森本 隆夫（和歌山県那智勝浦町議会議長）

奥田 貢（和歌山県北山町長） 「核兵器廃絶は世界の願いです。核兵器全面禁止に向けて頑張っていきましょう。」

須田 健治（埼玉県新座市長・埼玉県市長会会長） 「日頃の核兵器廃絶へ向けての活動に敬意を表します。核兵器のない世界平和へ向けての更なる活動を期待します。」

今沢 忠文（山梨県南アルプス市）

植村 家忠（奈良県高取町長） 「再び核の使用がなされる事のない世界を実現する為、『本アピール』が世界の人々に届くよう祈っています。」

林 和雄（千葉県白子町長）

赤羽 正弘（長野県松本市議会議員）

荒澤 靖（長野県大町市議会議員）

久保田勝士（長野県高山村長）

小宮山和幸（長野県立科町長）

佐藤 雅義（長野県軽井沢町長）

島田 茂樹（長野県栄村長）

関川 芳男（長野県筑北村議会議員）

高林 紘一（長野県岡谷市議会議員）

立野 泰（長野県池田町議会議員）

寺島 義幸（長野県議会議員）

松木 昭一（長野県信濃町議会議員）

松下 寿雄（長野県飯島町議会議員）

松田 英俊（長野県宮田村議会議員）

松村 隆一（長野県中川村議会議員） 「核兵器の廃絶に同意します」

山崎 秀治（長野県高山村議会議員）

山田 貞幸（長野県下諏訪町議会議員）

山本一二三（長野県山ノ内町議会議員）

岩田 利雄（千葉県東庄町長）

牧野 百男（福井県鯖江市長） 「原発の安全性確保を！」

山崎 文男（福井県鯖江市議会議員）

山口治太郎（福井県美浜町長）

川野 順万（南越前町長）

吉村 春男（越前町議会議員）

河合 永充（永平寺町議会議員）

小泉 一成（千葉県成田市長） 「核兵器の廃絶と恒久平和の早期確立を」

仲川 げん（奈良県奈良市長） 「核兵器のない平和な世界を全人類の努力によって実現しましょう。」

納田 伸春（徳島県上板町長）

岡田 正市（千葉県栄町長）

鈴木 洋邦（千葉県君津市長）

高谷 茂男（岡山県岡山市長）

宮武 博（岡山県岡山市議会議員）

伊東 香織（岡山県倉敷市長）「核兵器のない平和で安全な世界を願っています。」

森 守（岡山県倉敷市議会議員）「世界の恒久平和のためにも、核兵器の廃絶を希望します。」

宮地 昭範（岡山県津山市長）

森下 寛明（岡山県津山市議会議員）「原爆を投下された国として、核兵器を全面的に禁止し、廃絶することを望みます。」

黒田 晋（岡山県玉野市長）

廣田 耕一（岡山県玉野市議会議員）

西岡 憲康（岡山県備前市長）「いまさらもうすまでもなく、核兵器のない平和な世界の実現は、全ての人々の願うところであります。所期の目的を達成されますことを心から祈念いたします。」

津島 誠（岡山県備前市議会議員）「核兵器廃絶を世界恒久平和に向け、世界で唯一の被爆国としての歴史をともに次の世代へと伝えていきましょう。」

高木 直矢（岡山県笠岡市長）「核兵器のない平和な世界が早期に実現されることを願っています。」

山本 俊明（岡山県笠岡市議会議員）

石垣 正夫（岡山県新見市長）「世界平和と核兵器の全面廃絶を強く願います。」

面田 照雄（岡山県新見市議会議員）

井上 稔朗（岡山県赤磐市長）「核兵器のない世界の実現を心から願っています。」

佐藤 武文（岡山県赤磐市議会議員）「核兵器のない世界平和を祈る。」

近藤 隆則（岡山県高梁市長）「世界の恒久平和は私たち人類共通の願いです。しかしながらいまなお世界各地で争いは絶えず、平和の尊さを一層伝えていく必要があります。高梁市は非核3原則の堅持とあらゆる核兵器の全面廃絶を願い、美しい自然と安全・安心な平和な都市を創造していくことを誓い、『非核平和宣言』をしていきます。」

三谷 實（岡山県高梁市議会議員）

井出紘一郎（岡山県真庭市長）

森田 一文（岡山県真庭市議会議員）「恒久平和主義の理念に基づき、非核三原則を堅持し、核兵器の廃絶を軍縮を願います。」

安東 美孝（岡山県美作市長）

万殿 紘行（岡山県美作市議会議員）

片岡 聡一（岡山県総社市長）「基礎自治体から『核禁止』を訴えることが平和への早道です！！」

萱原 潤（岡山県総社市議会議員）「核兵器のない世界の平和と安全を達成しよう。」

瀧本 豊文（岡山県井原市長）「貴団体の積極的な活動に賛同するとともに、『核兵器のない世界』が実現されますようお祈りしております。」

高田 正弘（岡山県井原市議会議員）「核兵器の廃絶は世界の人々の共通の願いです。みなさんと力をあわせて運動を進めていきましょう。」

栗山 康彦（岡山県浅口市長）

高橋 範昌（岡山県浅口市議会議員）「核兵器のない平和な世界の実現を求めます。」

武久 顕也（岡山県瀬戸内市長）「『核兵器全面禁止のアピール』に賛同いたします。また、こ

の運動が実を結ぶことを心より祈念いたします。」

松本 和生（岡山県瀬戸内市議会議長）『核兵器全面禁止のアピール』に賛同いたします。そして、核兵器のない世界の実現を望んでいます。」

大森 直徳（岡山県和気町長）「核のない国としてみんなで支える国づくりを推進しよう。」

草加 信義（岡山県和気町議会議長）「広島・長崎の惨禍を繰り返すことなく、安全で安心して暮らせる平和な社会を築くことができるようにキャンペーンが成功するよう切望します。」

定本 一友（岡山県美咲町長）「恒久平和」

三船 勝之（岡山県美咲町議会議長）「非核・恒久平和」

河島 建一（岡山県久米南町長）

前 久光（岡山県久米南町議会議長）

山崎 親男（岡山県鏡野町長）「地球と子どもとエネルギーを安全に」

河田 紘（岡山県鏡野町議会議長）「世界の平和を心より願います。」

花房 昭夫（岡山県奈義町長）

井戸 賢一（岡山県奈義町議会議長）

大内 恒章（岡山県里庄町長）

平野 敏弘（岡山県里庄町議会議長）

山野 通彦（岡山県矢掛町長）「一日も早く全世界から核兵器が根絶されることを心から念願しております。」

守屋 正晴（岡山県矢掛町議会議長）

重森 計巳（岡山県吉備中央町長）

草地 博（岡山県吉備中央町議会議長）

笹野 寛（岡山県新庄村長）「核兵器の廃絶を願っております。」

池田 仁士（岡山県新庄村議会議長）

道上 正寿（岡山県西栗倉村長）「理念の継続を」

青木 秀樹（岡山県西栗倉村議会議長）

佐藤 友彦（岡山県早島町長）

福田 健（岡山県早島町議会議長）

西田 考（岡山県勝央町長）

岡本 良市（岡山県勝央町議会議長）「世界平和を祈念し、核兵器廃絶運動ご苦労さまです。戦争のない社会をめざして頑張りましょう。」

田中 全（高知県四万十市長）

佐藤 晴（静岡県三島市議会議長）

田村 兼夫（静岡県牧之原市議会議長）

八代 善行（静岡県東伊豆町議会議長）

豊田 稔（茨城県北茨城市長）

石田奈緒子（茨城県北茨城市副市長）

中村 剛志（愛媛県砥部町長）

白石 勝也（愛媛県松前町長）

佃 弘巳（静岡県伊東市長）

大黒 孝行（静岡県下田市議会議長）

碓井 宏政（静岡県三島市議会議長）

他に、氏名公表不可 3 氏

**【俳 優】 3 氏**

佐々木 愛（俳優） 「核兵器廃絶は、戦争を体験した今は亡き、良心の願い、私も引き継いでいきます。」

杉 良太郎（俳優、日本ベトナム特別大使） 「1970 年、広島・長崎の原爆病院を慰問いたしました。当時の悲惨な状況は今もって改善されておられません。即、政府が改善に向けた努力をしていただきたいと、熱望いたします。」

奈良岡朋子（俳優）

**【作家、文学・評論家】 3 氏**

新船海三郎（文芸評論家）

宮寺 清一（作家）

稲沢 潤子（作家、日本民主主義文学会副会長） 「被爆国日本は、世界の核兵器廃絶に率先して力を尽くすべきと思います。」

**【脚本・演出家】**

**【詩人、歌人、俳句人】 4 氏**

稲木 信夫（詩人、全国革新懇世話人） 「核兵器廃絶へ、国民の声を広げよう」

辻 健隆（詩人）

碓田のぼる（歌人） 「東北震災と同時に起きた福島原発事故はあらためて核兵器の恐ろしさと結びついています。これまでとちがった深刻な思いで核兵器全面禁止のアピールをくり返し読んでいます。」

城 侑（詩人）

**【映画監督・映像関係者】 1 氏**

小泉 洋幸（長崎県映画センター理事長） 「あきらめず、しぶとく、しなやかに、核兵器廃絶までがんばりましょう」

**【写真家】 1 氏**

中村 吾郎（報道写真家）

**【演劇・芸能】 1 氏**

しろたにまもる（腹話術師） 「地球と人類の未来のために核兵器をなくしましょう。」

## 【美術家】

### 【音楽家】 3 氏

千葉 佳子（広島オペラアンサンブル代表）

横井久美子（シンガーソングライター）

小林 亜星（作曲家）

### 【スポーツ】 1 氏

栗岩 恵一（全国勤労者スキー協議会会長） 「貴会の運動は『スポーツは平和とともに』を掲げている私たちの方針と一致します。」

### 【市民団体】 6 氏 3 団体

東森 英男（安保破棄中央実行委員会事務局長） 「新しいアピール署名に全面的に賛同します。核兵器、軍事同盟、基地をなくすために私たちががんばります。」

広瀬 方人（「長崎証言の会」代表委員） 「65年前、人類史上初めて核兵器による惨禍から生き残った被爆者は、広島・長崎にだけしかいなかった。敗戦に続く米国による占領とその政策に追随した日本政府によって被爆者無視の年月が12年も続いた。ビキニ水爆実験を契機にした原水爆反対運動の中で、ヒバクシャは『このような兵器は世界のどこであろうと2度と使われてはいけない兵器だ』と訴え、ヒロシマ・ナガサキの体験を人類共通の体験にすることを願って運動を続けてきた。65年を経た今、その願いはもう誰も押しつぶすことの出来ないうねりとなって世界中に広がっている。私たちは、このうねりを更に広げ、核兵器禁止の実現を目指したい。」

堀江 ゆり（日本婦人団体連合会） 「今回こそ実現への一歩を。人類の未来のために」

湯浅 一郎（ピースデポ代表） 「北東アジアの非核兵器地帯化を通じて、『核兵器のない世界』への動きを加速させましょう！」

日本母親大会連絡会 「7月30・31日に広島で開催します第57回日本母親大会参加者に配布する資料袋に新署名の用紙を封入し、署名を集める予定でおります。よろしくお願ひします。」

全日本視覚障害者協議会（全視協）

田中 悠（日本民主青年同盟中央委員長） 「核兵器のない世界を実現するため、がんばりましょう」

石橋 正夫（日朝協会代表理事）

全日本リアリズム演劇会議

### 【ジャーナリスト】 2 氏

高遠菜穂子 「命に国境はない」

中村 悟郎（フォト・ジャーナリスト） 「核の一日も早い廃絶。それこそが人類の叡知の証明です。」

### 【労働組合】 3 氏

藤平 和良（全国税労働組合中央執行委員長） 「核の傘は決して平和をつくりません」

前田 鉄雄（全国福祉保育労働組合中央執行委員長） 「平和こそ最大の福祉」

中嶋 哲彦（全国大学高専教職員組合中央執行委員長）

### 【学者・研究者】 22 氏

今中比呂志（広島大学名誉教授）

小沢 隆一（東京慈恵会医科大学教授） 「世界の動向、国内の様子を勘案すると、時宜にかなったとりくみと思います。核廃絶の世論の広がり期待します。」

小和田哲男（静岡大学名誉教授）

北村 実（早稲田大学名誉教授） 「核兵器廃絶を実現し、世界の平和と安全を達成するには、国際世論の力に依拠するしかありません。アピール賛同のキャンペーンを成功させましょう。」

君島 和彦（歴史学者、東京学芸大学教授）

黒川 俊雄（慶応義塾大学名誉教授） 「今は亡き妻万千代は、広島での被爆によると思われる急性骨髄性白血病のため死去しましたが、国連事務総長も賛同した『核兵器禁止条約』の交渉開始を求める署名が、新しい運動として展開され、故人が闘病中も持ち続けていた核兵器廃絶の願いが一日も早くかなえられることを期待してやみません。」

新原 昭治（国際問題研究者） 「ブッシュ政権末期の日米核協議の内実を語る米秘密電報を読んで、日本国民の核兵器廃絶の熱い気持ちのために日米安保を傷つけさせてはならないとの日本大使の赤裸々な言明を知り、驚くとともに怒りが込み上げました。こうした被爆国日本の政府の対米いいなり外交が核兵器廃絶への前進を不当にも阻んでいます。いまこそ日本から始めて、最悪の大量殺戮平気・核兵器の全面禁止に向け核兵器禁止条約を現実に生み出す交渉を求める一大世論を起こさなければと痛感します。新しい核兵器全面禁止の署名運動を心から支持します。」

野口 邦和（日本大学教員・専任講師） 「小さな亀裂でも、ひとたび生ずると、穴の開いた堤防のごとく決壊するといいます。核保有国首脳を支配している核抑止論も同様でしょう。その不当性・非人道性を暴き亀裂を入れることができれば、すさまじい勢いで壊れるでしょう。この署名はそのための最良の道具になると確信しています。」

山家悠起夫（暮らしと経済研究室） 「核廃絶へ政府を動かすのは市民の力です。」

村山 祐一（帝京大学文学部教授） 「核兵器の廃絶を求める声を、世論を日本中に、世界にもっともっとひろげていきましょう」

和田 武（日本環境学会会長、元立命館大学教授） 「核兵器全面禁止と軍縮を実現し、地球環境を保全できる平和で持続可能な社会をつくりたいものです。」

柴田 徳衛（東京経済大学名誉教授）  
池田 功（福井大学教員）  
山本富士夫（福井大学名誉教授）  
高木 秀男（日本科学者会議福井支部常任幹事）  
山根 清志（大学教員）  
森 透（福井大学教授）  
齋藤 敦（徳島文理大学総合政策学部准教授）  
児島美都子（日本福祉大学名誉教授）  
上原 信博（静岡大学名誉教授）  
小和田哲男（静岡大学名誉教授）  
北川 隆吉（社会学者） 「アピールを幅広い人々に広める努力を地道につづけたいと思います。」

#### 【宗教者】 7 氏

安藤 肇（牧師）  
小野 和典（静岡・真宗大谷派） 「すぐ隣の人から声をかけましょう。「抑止」ではなく完全廃絶を！！」  
澤井 春光（東京・キリスト者）  
植田 義弘（天理教御里分教会代表役員）  
橋本 左内（日本宗教者平和協議会理事長） 「『兵戈無用』は紀元 1 世紀の『無量寿経』に明言されています。その教えを守っていれば核兵器も無かったでしょう。21 世紀人類の声として『核兵器無用』を全世界にメールしませんか。」  
佐藤 幹雄（日本キリスト教団岩見沢教会牧師）  
川端純四郎（世界キリスト教協議会元中央委員） 「核兵器は原子炉なしには製造できませんアメリカの核戦略が原子炉安全神話の根にあります。東電原発事故の中で核兵器の全面禁止こそ脱原発の道の要だと思えます。」

#### 【医師】 4 氏

藤原 秀文（広島・福島生協内科クリニック）  
大門 和（福井・つるが生協診療所）  
富田 満夫（医師、保育園長） 「今なお被爆者を苦しめている核兵器の存在理由は全くありません。即時全面禁止を求めます。」  
菅 政和（長崎・医師） 「原発依存の見直しが必須です。核兵器のない世界の平和と安全を達成したいものです。」

#### 【法律家】

【会計・税理士】 5氏

関本 秀治（東京・税理士）  
竹内 克謹（大阪・税理士）  
楠 薫（大阪・税理士）  
橋本 憲治（大阪・税理士）  
清家 裕（大阪・税理士）

【都道府県の労働・民主団体・個人】 94氏

石川 秀子（広島市・元保育園園長）  
今村 啓子（長崎・合唱指揮者） 「絶対的理性等持ちあわせない私たち人間は絶対的兵器である『核兵器』は持つべきでないと思います。」  
高林 弘（長崎・自営業）  
中田 和彦（長崎県学童保育連絡協議会会長） 「核兵器のない世界を子どもたちに手渡し、平和を希求することは、原爆の惨禍を受けた国民の責務です。未来に生きる子どもたちのためにも、この署名がd脳が燎原の火のように広がることを願います。」  
佐竹 良夫（医療福祉関連一般労働組合執行委員長）  
柏谷 武志（秋田医療福祉労働組合執行委員長）  
中村 秀也（秋田県医療労働組合連合会執行委員長）  
大沢 則子（北秋田生活と健康を守る会事務局）  
佐藤 力美（秋田県原爆被害者団体協議会事務局長）  
松本 匡（秋田県生活と健康を守る会会長）  
鈴木 甚郎（原水爆禁止湯沢協議会事務局長）  
米田 吉正（日本共産党秋田県委員会委員長）  
斉藤 大悟（日本民主青年同盟秋田県委員会委員長）  
藤田 和久（日本共産党仙北地区委員会地区委員長）  
小玉 正憲（秋田県商工団体連合会会長）  
若木由紀夫（秋田県高等学校教職員組合執行委員長）  
大塚 久司（秋田県高等学校教職員組合書記長）  
小林 泰夫（非核の政府を求める秋田県民の会代表・日本国民救援会秋田県本部長）  
近江谷昭二郎（治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟中央本部副会長・秋田県本部長）  
小山 春雄（秋田県原爆被害者団体協議会会長）  
伊藤 千作（日本共産党山本地区委員会地区委員長）  
児玉 鎌吉（能代原水協）  
鈴木 政隆（秋田県革新懇代表世話人）  
赤木 信久（秋田県革新懇代表世話人）  
児玉 金友（秋田県革新懇代表世話人）  
明石 喜進（秋田県革新懇代表世話人）  
山内 満（秋田県革新懇筆頭代表世話人）  
工藤 隆康（能代市革新懇事務局長、AALA 能代山本支部事務局長）

浅野 貞助 (全日本年金者組合秋田県本部能代山本支部副委員長)  
工藤 牧子 (新日本婦人の会能代支部事務局)  
三浦 深雪 (新日本婦人の会能代支部常任委員)  
秋元 敏 (民青能代班秋田県委員)  
宮腰 和生 (能代市平和委員会事務局次長)  
高橋 良栄 (能代山本原水協代表)  
佐藤勝太郎 (秋田県)  
佐々木兵嗣 (三種町生活と健康を守る会事務局長)  
大塚義千代 (三種町生活と健康を守る会会長)  
菊地 時子 (日本共産党市会議員)  
中田 宗子 (秋田県)  
斎藤 重一 (原水爆禁止秋田県協議会理事長)  
渡部 雅子 (全日本年金者組合秋田県本部執行委員長)  
奥井 淳二 (日本共産党秋田県地区委員会委員長)  
小林 秀彦 (能代山本農民連会長)  
塚本 茂男 (能代市平和委員会事務局長)  
加賀 繁 (治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟能代山本支部事務局)  
塩谷 啓一 (治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟能代山本支部支部代表)  
見上 浩 (八峰守る会会長)  
小林 幸一 (日本共産党藤里町議)  
児玉栄美子 (秋田県)  
金子富美清 (八滝支部)  
金子 貞子 (八滝支部副支部長)  
大山 正明 (日本共産党地区委員)  
藤原 良夫 (日本共産党)  
近江谷エイ (新日本婦人の会秋田県本部代表委員)  
小川 絢子 (新日本婦人の会秋田県本部代表委員)  
相場未来子 (新日本婦人の会秋田県本部事務局長)  
成田 洋子 (新日本婦人の会秋田鹿角支部事務局長)  
泉 侃子 (新日本婦人の会大館支部支部長)  
長岡 節子 (新日本婦人の会能代支部支部長)  
石川ふみ子 (新日本婦人の会男鹿支部支部長)  
奈良由美子 (新日本婦人の会秋田支部支部長)  
佐藤 絹子 (日本婦人の会大曲支部支部長)  
高橋 泰子 (新日本婦人の会横手支部支部長)  
高橋フキ子 (新日本婦人の会湯沢支部事務局長)  
柴田 アツ (新日本婦人の会羽後支部支部長)  
佐々木 章 (秋田県労働組合総連合議長)  
篠崎 政治 (東京労音委員長)  
安部 陽 (東京水道労働組合中央執行委員長)

藤本 艶子（広島県母親連絡会会長） 「過日、新しい署名発表集会の感激の中で更なる運動の拡大、行動の自主性を誓っております。『抑止力』『核の傘』論、この地球を生命あるものの未来をしっかりと守るためにも努力したいものです。」

畑 奈緒美（福井民医連事務局次長） 「命は何ものにもまさる尊いもの！ それなのに核兵器によって命をうばわれるなんてナンセンス！ 絶対に、絶対に、核兵器によって命がうばわれることのない世界に声をあげよう」

野波栄一郎（日本共産党坂井市委員長）

辻 照子（新日本婦人の会福井県本部）

山野 寿一（全日本年金者組合福井支部長）

嵐山 繁樹（国民救援会福井県本部顧問）

林 広員（福井民医連職員）

渡辺 久（国民救援会坂井支部長）

松原 信也（福井県革新懇事務局長）

児玉 玲二（福井・元高校教師）

伊藤 功（徳島民主商工会事務局長）

内田 孝道（元小松島市議会議員）

小野木康隆（日本共産党徳島県委員会）

木田 英之（徳島・写真家）

祖父江桂子（新日本婦人の会徳島県本部事務局長）

東條 信枝（徳島・健生病院看護師）

豊田 門郎（とくしま生協労組事務局長）

中内 輝彦（徳島県歴史教育者協議会）

野口 正良（徳島県中部地区労連議長）

服部 敏彦（徳島県原水協代表理事）

藤原 肇（徳島県生活と健康を守る会連合会事務局）

松浦 章仁（国民救援会徳島県本部事務局長）

山本千代子（日本共産党阿北地区委員長）

山本 正美（徳島労連議長）

夜久 修史（奈良・大和郡山市労働組合協議会議長）

藤田洋一郎（東京労音府中センター事務局長）